

表8 平成10年度大学院心理学専攻カリキュラム

修士課程(H10)				
専門科目	学習方法	単位数	担当者	
心理学基礎論研究	(講)	4	寺岡 隆	前期在外研究休講
心理学基礎論研究	(演)	4	寺岡 隆	
臨床心理学研究	(講)	4	佐々木雄二	隔年開講のため休講
臨床心理学研究	(演)	4	佐々木雄二	
行動分析学研究(1)	(講)	4	小野浩一	
行動分析学研究(2)	(講)	4	小野浩一	
行動分析学研究	(演)	4	小野浩一	
禅心理学研究	(講)	4	茅原 正	
臨床心理査定研究(1)	(講)	4	花沢成一	隔年開講のため休講
臨床心理査定研究(2)	(講)	4	花沢成一	
心理情報処理研究	(講)	4	古賀義亮	隔年開講のため休講
生理心理学研究(1)	(講)	4	谷口泰富	
生理心理学研究(2)	(講)	4	谷口泰富	
生理心理学研究	(演)	4	谷口泰富	
精神医学研究(1)	(講)	4	柴田 出	隔年開講のため休講
精神医学研究(2)	(講)	4	柴田 出	
博士課程(H10)				
授業科目	学習方法		担当者	
心理学特殊研究1	研究指導		佐々木雄二	
心理学特殊研究2	研究指導		寺岡 隆	
心理学特殊研究3	研究指導		小野浩一	
心理学特殊研究4	研究指導		谷口泰富	

6. 学位論文

以下に過去の学位論文（博士・修士）と平成10年度の修士論文・卒業論文の題目を示す。

1) 博士論文

過去に駒澤大学において授与された心理学関係の博士論文は以下のとおりである。ほとんどすべて禅心理学に関係した研究である。なお、安東氏は課程博士で他はすべて論文博士である。

授与年月	氏名	博士論文題目
昭和 52.3	中村 昭之	叢林生活に関する心理学的研究
53.3	安東 未廣	精神統御に対する調息の効果についての心理学的研究
54.10	馬場 和光	医学の哲学
平成 3.10	李 光濬	カウンセリングにおける禅心理学的研究 …韓国人の心理学的構造の見地から
8.2	谷口 泰富	禅瞑想の生理心理学的考察
10.3	茅原 正	禅瞑想と時間体験に関する心理学的研究

2) 修士論文

昭和43年(1968)に駒澤大学大学院に心理学専攻が設置されてその第1期を送り出して以来、毎年、修士の学位を取得する者が欠かさず出ている。初期より昨年度まで駒澤大学において授与された心理学関係の修士論文は以下のとおりであるが、すべて本学大学院人文科学研究科心理学専攻修了者である。初期においては、当専攻の特質からほとんどすべて禅心理学関係の主題であったが、昭和52,3年あたりから、禅心理以外の主題による研究もいくつか出始め、昭和60年代以降、とくに平成になると禅心理学の伝統は維持されてはいるものの、研究主題はそれ以外の心理学研究領域へも急激に広がって各種の分野にわたった主題が研究されるようになって、この傾向が現在まで続いている様相がよくわかる。

授与年度	氏名	修士論文題目
昭和 45.3	武井 廣平	座禅に関する心理学的研究……調身調息を中心にして
	中村 尚志	人格の変容に及ぼす調息の効果に関する心理学的研究
46.3	上野 省一	自律訓練法の禅的修正に関する心理学的研究
	小野 浩一	信の態度に関する心理学的研究
47.3	五味(根岸)美奈子	歩行を中心とし起居行動を呼吸との関係に関する心理学的研究
	座間味宗和	精神療法と禅に関する心理学的研究
	中村 完	催眠的行動に関する心理学的研究
	西田 順造	人の生き方に関する心理学的研究
	香渡 大玄	坐禅に関する心理学的研究……安般守意経を中心として
	越賀(秋重)恭子	精神の発達に関する心理学的研究
	竹内 明眸	調息の機能に関する心理学的研究
48.3	戸村 博之	経行に関する心理学的研究
	牧 正興	禅定中の姿勢に関する心理学的研究
	安東 末廣	精神統御に対する丹息の効果についての心理学的研究
	飯野(小滝)峻尾	精神統御に対する念息の効果についての心理学的研究
49.3	堀 勝	精神統御に対する微息の効果についての心理学的研究
	櫻井 正孝	内観法の生理心理学的研究
	佐藤 信茂	定心に関する心理学的研究
	園田 健司	定心に関する心理学的研究……要求と平衡
	谷口 泰富	定心に関する心理学的研究……注意と抑制
	辻 隆造	定心に関する心理学的研究……禅修行における異常効果
	間島 英俊	定心に関する心理学的研究……有意注意より無意注意への転換
50.3	土肥 正幸	精神統御に及ぼす調息の効果に関する心理学的研究
51.3	青山 宗雄	定心に関する心理学的研究
	後藤 史子	自我の発達に関する心理学的研究
	武田 慎一	定心と調息に関する心理学的研究
	茅原 正	定心と時間意識に関する心理学的研究
	宮内 英光	調心に関する心理学的研究
52.3	阿部 薫	人間歴史に関する心理学的研究
	木暮 博恭	定心に関する心理学的研究
	松浦 光和	人の生き方に関する心理学的研究
	松岡 洋一	調息調心の相摂作用に関する心理学的研究
昭和 53.3	古川 則昭	人格の安定に関する禅心理学的研究
	中平 浩介	戒に関する心理学的研究
	松下 博	無心に関する心理学的研究
54.3	今橋 寿代	情緒障害児の精神強化に関する心理学的研究
	及川 卓	真言の意味論……言語心理学的研究
	簡 仁育	自我に関する東洋心理学的研究……禅療法を中心として
	金城 充	禅とユング心理学……個性化の問題を中心に
	黄 少延	自我に関する心理学的研究
	鈴木 順一	レンマの機能・構造に関する心理学的研究
	根本伊左夫	調息と止観に関する心理学的研究
55.3	萱森 優	自我構造の発達に関する禅心理学的研究

- 鑑本(綾地)智昭 禅に関する心理学的研究
 吉田 千史 禅定に関する心理学的研究
 56.3 井口真理子 覚者の表情とその印象に関する心理学的研究
 愛原由子(佐藤千春) 日本における精神療法の心理学的研究
 ……禅的療法を中心にして
 大塚 秀治 言語情報の処理過程に関する心理学的研究
 尾崎 行生 不安の精神生理学的研究
 ……Personality trait と水準の関連について
 森山(梅田)敏文 禅的瞑想の臨床心理学的研究
 57.3 上林 充 言語情報処理と大脳半球機能差
 坂原 明 視覚言語情報の処理様式
 58.3 岡部 健 集団心理療法の研究……精神科病棟入院患者に対する心理劇の適用
 熊坂 敬典 Locus of Control に関する一研究
 ……Locus of Control 尺度の問題を中心に
 西川 淳司 現象学的心理学の研究
 ……エンカウンターグループの体験学習を中心として
 新井(大野)順 自閉症児の認知特性に関する研究
 高橋 良博 Personal Space の心理学的研究
 古屋 力 マンーマシンシステムに関する人間工学的研究
 ……人とコンピュータのコミュニケーションについて
 59.3 猶原 宗雄 身体像に関する心理学的研究
 ……ロールシャッハ法による身体像を中心として
 森川 泰寛 心理療法におけるイメージの生理心理学的研究
 板津 裕己 自己受容性の研究……自己受容尺度作成の試み
 橋本 恵司 概念の内的構造に関する研究
 59.3 林 敏寛 態度形成についての実証的研究……認知の体制と斉合化
 60.3 伊勢 民人 ヒトのオペラント行動に関する実験的研究
 高橋 理恵 認知地図の時間的側面に関する実験的研究
 中丸 茂 人格に関する精神生理学的研究
 宮崎 明浩 感情が態度形成に及ぼす効果に関する実験的研究
 61.3 相原 和彦 実体鏡に関する研究
 稲富 正治 アルコール依存症者のパーソナリティ研究
 ……ロールシャッハ・テストを中心として
 塚原 健司 態度形成に関する実験社会心理学的考察
 ……態度形成の先行条件としての直接経験
 萩野 浩子 イメージの心理学的研究
 牧野 晋 心的処理時の事象関連電位に関する実験的研究
 高橋 慶治 Meditation と Biofeedback に関する心理学的研究
 62.3 澤 健司 音楽が態度形成に及ぼす効果に関する実験的研究
 今井(横山)隆子 両眼像非対応量と図形特性が実態鏡視に及ぼす影響
 安木 博臣 精神作業の生理心理学的研究
 ……内田クレペリン精神作業検査との関連において
 63.3 軽部 幸浩 CNV に関する心理学的研究
 東海林義信 Vigilance Performance に関する研究
 須藤(小原)ゆかり 神経症者の概念構造に関する研究……自己概念を中心として

	西脇 淳	中枢神経作用薬の第 I 相試験における心理検査 ……内田クレペリン精神作業検査でみる臨床症状について
	迎 隆	音楽と態度形成
	林 偉瓊	態度形成についての実験的研究
平成	1.3 雨宮 一洋	宗教意識に関する心理学的研究……青年期の宗教意識を中心にして
	古角 雅人	概念の階層構造に関する研究……日常使用するカテゴリーについて
	松尾 典義	禅の姿勢に関する生理心理学的研究
	松坂 利之	抑うつに関する研究
	2.3 北條 理史	音高弁別と事象関連電位
	小林 正和	筋電図バイオフィードバックに関する研究
	高橋(畠山)浩子	抑うつの臨床心理学的研究
	花澤(浜野)佳子	小児の心因性視力障害
	濱中 淳	坐禅に関する心理生理学的研究……児童期における禅定について
	松尾(柴崎)圭子	自律訓練法に関する心理・生理学的研究 ……Body Image の変遷について
	水田 茂久	青年期における宗教態度の心理学的研究
	3.3 岡田 容子	大学生における crying と精神的健康との関連について
	佐藤(木村)尚代	対人恐怖の研究
	北條(丹羽)成江	漢字と仮名文字の処理過程の違い
	4.3 木村(鈴木)さとみ	抑うつに関する心理学的研究……帰属スタイルと自己評価を中心に
	齋藤 敢	瞑想に関する心理学的研究……日常の ASC 体験を中心にして
	森本(吹抜)京子	タイプ A 人格に関する心理学的研究
	三木 淳子	言語音のカテゴリ的知覚と事象関連電位に関する心理学的
	宮古 由香	情動の認知についての心理学的研究
	宮澤かすみ	自閉症児の治療教育に関する心理学的研究 ……事例をとおしてみる自閉症児の社会的行動発達についての一考察
	5.3 市村 秀之	言語音と非言語音の二重知覚について ……チャープ同定仮説と二分聴融合仮説の検討
	水田(岩淵)桂子	VI パフォーマンスに及ぼす弁別刺激の履歴効果 ……スケジュール性制御と教示性制御
	木原 真紀	自己愛傾向と対人関係に関する研究
	6.3 加藤 博己	ゴータマ・ブッダの悟りに関する心理学的研究
	北川 公路	高齢者における衝動傾向とセルフコントロール
	畑山恵美子	心理臨床場面におけるノンバーバル・コミュニケーションの研究 ……姿勢を中心として
	樋口 豊	作業の姿勢への影響に関する研究
	八巻 秀	対人面接場面における行動変数の操作……姿勢一致とラポールの形成
	山根はるみ	祈願の心理効果とその心的構造
	7.3 栃倉 稔	選択行動における確信度に及ぼす正答率の効果
	堀内 正彦	演繹的推論課題の構造特性 ……4 枚カード問題および n 枚カード問題を中心として
	山岸 直基	LAG スケジュールによる反応変動の制御
	8.3 清水 由紀	強化随伴性における時間的接近の役割

	青塚 徹	Emergent relations by physical features ……Research for similarity-based equivalence
	笹島(青木)花織	同調行動による関係維持の心理学的特性
	土田 昌司	注意の構造的な理解に対する方法論的考察
9.3	佐藤 理晴	視知覚過程における選択的処理
	坂崎 夕	「死」に対する態度についての研究……若者と中高年の違い
	野口 景子	強化スケジュールにおける個体間の競争と協力
10.3	森 ひとみ	怒りの発現に及ぼす他者意識の影響
	石風呂素子	セルフ・コントロール感の研究 ……自律訓練法による自己効力感の獲得の指標として
	青塚(上野)いずみ	燃え尽き症候群の研究 ……ターミナルケアにおけるスタッフの心理的ストレスと満足度
	小川 剛弘	二者間対人間関係における匿名性 ……コンピュータ・コミュニケーションを中心として
	中村 稔江	香りの印象評価に関する実験的研究
	永末 貴子	女子学生における性の受容と aggression に関する研究
	北條理恵子	スケジュールパフォーマンスに及ぼす先行経験の効果

3) 平成10年度修了生論文

以下に本年度の心理学専攻における修士論文と心理学コースにおける卒業論文の題目を示しておく。
心理学科の初の卒業論文は平成13年3月の卒業生からになる。

i) 修士論文 (平成11.3, 修了予定) [大学院心理学専攻]

学生番号	氏名	論文名	主査
087105	神代 真里	成人における視線の判別とその利用	小 野
086104	河野 友香	時系列データに基づく会話研究……自己開示を中心として	小 野
086105	高杉 圭一	EMDR (眼球運動による脱感作・再体制化法) に関する 心理学的研究	佐々木
087102	本山 仁美	性格特性と刺激認知	谷 口
087106	小斎 祐治	東洋的行法とリラクゼーション	谷 口
087107	植田 忍	心的統御と意識の変容	谷 口
087101	坂井 利恵	香りとの心理的選好	寺 岡
087103	加藤 義和	ゲーム論における Shapley 値に対する心理学的特性	寺 岡
087104	仲渡 江美	既知人物の同定における認識過程について	寺 岡

ii) 卒業論文 (平成11.3卒業予定) [文学部社会学科心理学コース]

学生番号	氏名	論文名	指導専任教員
275001	兼子 知子	対人認知における眼の機能	小 野
275023	村橋 加織	夢の状況論的分析	小 野
275071	荒木由紀子	系統的階層表による食品偏向改善プログラムにおける セルフエフィカシーの活用	小 野
275072	相馬淳之介	創造性に及ぼす教示および事例提示の効果	小 野

275086	瀬尾 紘美	ポジティブ情報とネガティブ情報の伝播過程 ……異なる感覚モードを用いて	小 野
275111	田中 美穂	言語刺激のあいまい性と奇術師の選択	小 野
275141	伊藤 信治	音楽の反復聴取による感性評価の変化	小 野
275147	森田 亜希	甘味感覚に及ぼすミルクとレモンの効果 ……紅茶をおいしく飲むために	小 野
275148	吉田真紀子	大学生の映画の嗜好性と価値観について	小 野
275174	佐々木会里加	物語の主人公への投影に及ぼす性格特性の影響	小 野
275197	田口真由美	重さの判断に及ぼす色彩の効果	小 野
275453	杉山 征直	タイプ A・ストレス・セルフエフィカシーの 相互関係に関する研究	小 野
275020	中田 正浩	ジョギングが精神機能に及ぼす影響について	佐々木
275035	猪野 芳一	外国における禅に関する心理学的研究史	佐々木
275039	栗飯原なお子	大学生における抑うつ傾向と自己効力感、および、 原因帰属スタイルの関係について	佐々木
275064	三橋 直子	大学生の飲酒における親の飲酒の影響	佐々木
275067	荒井健太郎	精神作業に与える BGM 効果について	佐々木
275116	津畑小百合	大学生のストレスサーに対するストレスコーピングと 性格特性の関連性	佐々木
275172	青木 圭一	健常者を対象とした不安と抑うつとの内容、要因別関連性 について	佐々木
275181	大石 和美	障害児をもつ母親の心的負担について	佐々木
275184	芝原 祥三	入院児童の知覚されたソーシャルサポート評価と ストレス反応の関連性	佐々木
275219	中野 笑里	競技前の心理的コンディションと パフォーマンスの関連性について	佐々木
275452	下田 晃子	大学生のアパシー傾向と自我同一性の関連性について	佐々木
275051	三津谷純子	自己意識及び性格特性と自己評価	谷 口
275068	神木 千秋	色彩嗜好とその背景……性格の差異による分析	谷 口
275087	加藤 道子	虚偽検出検査における質問法の検討	谷 口
275100	山崎裕美子	認知的葛藤状況と性格特性	谷 口
275123	保崎 千夏	虚偽検出検査における質問法の検討	谷 口
275167	濱中 徳子	注意集中訓練と精神身体的変容	谷 口
275180	古川 督	東洋的行法とリラクゼーション	谷 口
275191	太田 祐子	養育態度の評価及び認知と性格特性	谷 口
275218	戸塚 真也	音楽嗜好の心理学的分析	谷 口
275220	西 英美子	自己意識及び性格特性と自己評価	谷 口
275401	渡辺 直子	色彩嗜好とその背景……性格の差違による分析	谷 口
275412	石川真理子	養育態度の評価及び認知と性格特性	谷 口
275414	法本 弘美	認知的葛藤状況と性格特性	谷 口
254136	久保 亮	V. D. T.作業に関する心理学的研究	谷 口
274171	橋詰 千香	自己概念と適応の人格心理学的考察	谷 口
275016	佐藤 香	幼児の交友構造の変動過程	寺 岡
275049	山中 知子	包摂構造をもつ概念特性に対する縦断的研究	寺 岡

275122	増田 知子	「大学生における自己認知の心理学的研究」…現実自我・理想自我・期待認知・推定認知・対人認知との相互関係	寺岡
275178	宮澤 聡子	「応用 IF-THEN 法」に基づく対人社会動機の実験的研究	寺岡
274169	本間 豊彦	直観的概数把握過程の実験心理学的研究	寺岡
275008	鈴木 有紀	騒音と B. G. M. が知的作業に及ぼす影響について	茅原
275028	吉田 千恵	意見変容に及ぼす報酬量の効果	茅原
275029	押田 俊弘	作業効率に及ぼす音楽の影響	茅原
275033	今井 佳幸	自分の性格の自己評定と他者評定との比較	茅原
275040	田丸 優子	対人魅力に及ぼす会話の効果に関する研究	茅原
275057	横山 洋子	時間体験に及ぼす風景場面の効果	茅原
275115	深堀 友覚	タイプ A 行動パターンと心理的時間……VDT 作業中の時間評価	茅原
275119	洲脇 広子	知的作業に及ぼす音楽の効果について	茅原
275150	津久井俊行	消費者心理に及ぼす広告の効果	茅原
275186	城 真紀子	心理学的ストレスに関する研究 …パーソナリティとストレス対処行動の 関連性についての検討	茅原
275189	佐藤 弥恵	時間評価に及ぼす温度変化の効果に関する研究	茅原
275201	関口 雅仁	多数者圧力が知覚判断に及ぼす影響	茅原
275217	森田 智	学生の権威主義的性格について	茅原
274069	相田 拓道	時間体験とストレスに関する研究	茅原
274081	横倉 忠洋	呼吸とリラクゼーションについて	茅原
275065	芹沢 宏之	対人距離が課題遂行に及ぼす効果	永田
275076	川村 紀恵	色彩対比に関する実験心理学的研究 …視覚的探索課題を用いて	永田
275104	丸山 泰弘	商品・企業イメージに及ぼす 比較広告の相互作用効果の分析	永田
275114	栗原 大政	日常生活のストレスが夢に与える影響	永田
275118	河原 順	大学生の恋愛形態……親子関係の影響による性格形成を通じて	永田
275165	永井 一臣	TV ゲームが及ぼす心理的影響について	永田(寺岡)
275202	高橋 裕章	自己概念の側面からとらえた自己開示現象	永田
275203	玉正 大樹	自己開示行動に関する心理学的研究 ……被開示者のオープナー能力の観点から	永田
275205	山田 亮	大学生のスチューデント・アパシーに関する研究	永田
274024	梅沢 崇	恋愛の経験が結婚観へ及ぼす心理学的影響について	永田